

Z会進学教室 葛西通信 6月号

葛西教室に通う本科生の皆さんには、以下の四点を心がけるようにしましょう。

- 1 進学塾に通う中学生としての自覚を持つこと。
- 2 信頼の土台となるあいさつをきちんとすること。
- 3 書くことを大切にし、ノートをしっかりとること。
- 4 自習室を上手に利用し、自分で考えてもわからないことは遠慮なく先生に質問すること。

葛西教室より

葛西教室卒業生の声をお伝えします。

「7年間ありがとうございました」

都立国際高校 1年 S・Sさん

Z会は小学校3年生から通信教育を利用してきました。学年によって科目数はいろいろ変わりましたが、中3の6月まで理社は続けました。教室に通い始めたのは中1の冬で英語のみでした。2年Ⅰ期から数学、Ⅱ期から国語、3年夏期講習から理社と少しづつ増やしていました。

7年間というとても長い期間Z会にはお世話になりましたが、高校入試というものに対しスイッチが入るのはとても遅かったです。部活がほぼ毎日あり、とにかく忙しく疲れて勉強はほとんどしていませんでした。予習復習はできず宿題のみはなんとかやっていました。7月くらいから、ようやく受験に向き合いはじめることができるようになりました。毎日机にむかうようにはなりましたが、ただなんとなくやっているだけでした。少し勉強すればある程度は解けるようになってしまふため、自分はできると勘違いしていたのだと思います。でもある程度はある程度です。そのことはわかっているつもりでしたが、心のどこかで大丈夫だと思っていたのかもしれません。

もう1つなんとなくやっていた原因は優柔不断で志望校が決まらなかつたことだと思います。私立、国立、都立の3校で迷い最後まで第1志望というのはありませんでした。本気で勉強のスイッチがはいったのは2月にはいってからでした。そして3月1日、合格の報告に葛西教室へ向かいました。こんな私でもそこにいるみんながとても喜んで祝ってくれたのがとてもうれしかつたです。と同時に落ちた高校もある申し訳なさと悔しさがでてきました。もっと積極的になればよかったなど思いました。でも都立高校に無事合格することができたのは葛西教室の先生方と7年間の通信教育の積み重ねのおかげだと思います。特に先生方は私達のことを本当にしっかり見てくれていました。今までありがとうございました。



「葛西教室高校受験卒業アンケート結果」 教務スタッフ 新江なぎさん

続きまして、2022年度葛西教室高校受験卒業生のアンケートを集計しましたので、その結果をご覧ください。受験を戦い抜いた先輩方のお話を糧にして、引き続き勉強を楽しんでいきましょう♪葛西教室8期生の声をお伝えします。

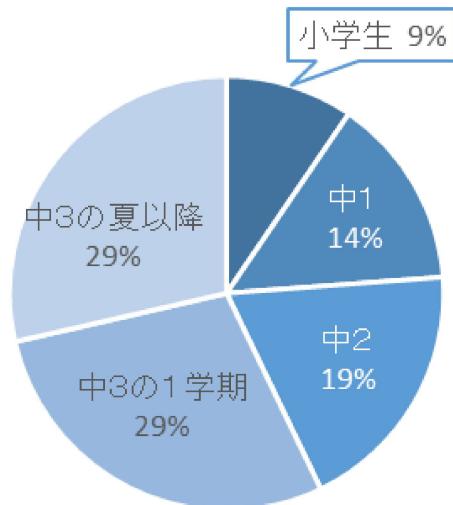
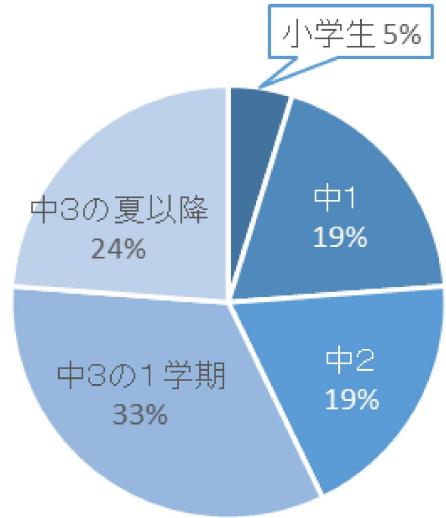


生徒編

Q. 受験を意識し始めたのはいつ頃ですか？

中1・中2から意識し始めた方が4割、中3からの方が6割ですね！中1生・中2生の中には受験というものの実感がわからない人もいるのではないでしょうか。勉強、部活、遊び、習い事で精一杯な人も多いと思います。

しかし入試は必ず中3にやって来ます！中1や中2のうちから、高校の文化祭や学校説明会に参加してみると、"高校生"を意識することが大事です。「友達に誘われたから…」、「先輩が通っているから…」等の小さな契機を大切にしてくださいね。中3生は受験の現実味を感じ、モチベーションを高めるためにも積極的に情報収集をしましょう。



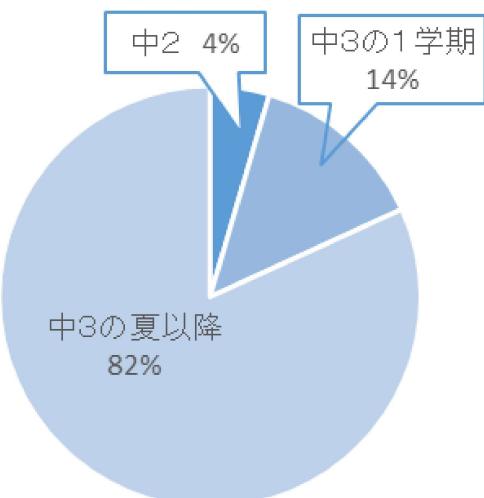
Q. 受験勉強を始めたのはいつ頃ですか？

前回と対応しているようです。半数の人が中2までに、既に受験勉強を開始しています。1割の方は小学生からきちんと対策を積み上げてきたという強者でした。中1・中2のうちに、きちんと基礎的な勉強をコツコツと積み重ねていれば中3になってから焦る必要はありません！これを読んでいる中1生・中2生は普段の勉強を大事にして受験に備えましょう。

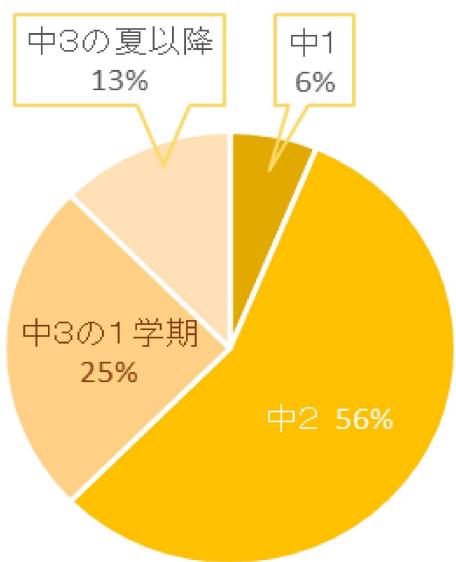
Q. 第一志望校を最終決定した時期はいつ頃ですか？

8割の受験生が中3の夏以降に最終決定していますね。成績の伸びや意識の変化で悩み、迷いながら決めた人が多いでしょう。

入試直前になって困らないように中1・中2から偏差値・立地・校風などを考慮して、複数の学校を検討しておくのがおすすめです。学校説明会があれば、積極的に参加しましょう。私は、説明会に参加できず、校風がわからぬまま入学してしまいました。自分で足を運ぶことは本当に大切です。



保護者編



Q. 受験を検討し始めたのはいつ頃ですか？

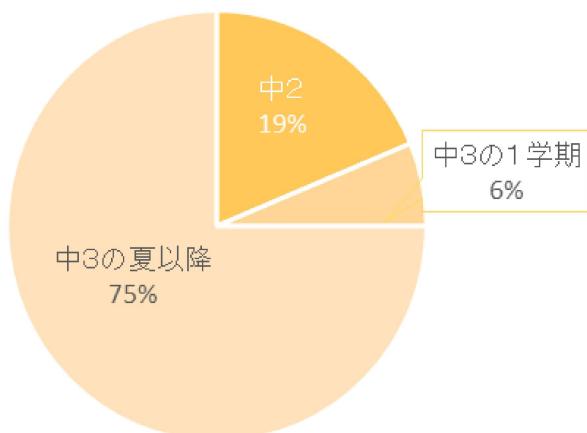
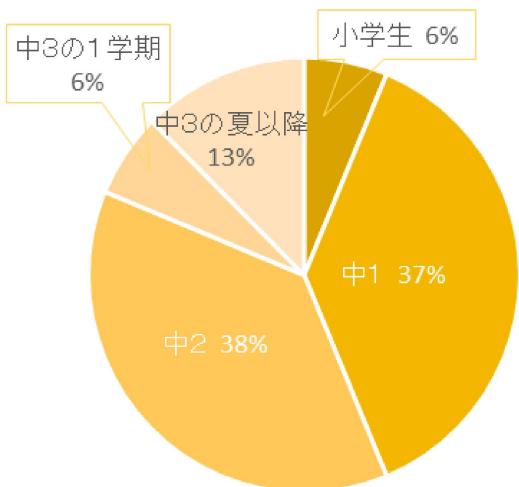
過半数の保護者の方が中1・中2の時期には、受験を検討されています。

生徒の皆さん、日頃から保護者の方とよく話し合って、焦ることなく受験期を迎えてくださいね。保護者の方にまかせっきりの受験にだけはしないようにしましょう。保護者の方のお話を聞くことも大事、自分の意思を伝えることも同様に大事です。そのためには、自分から積極的に志望校の情報を入手するようにしましょう。学校に通うのは自分自身ですから。

Q. 高校受験を前提とした学習を始めたのはいつ頃ですか？

高校受験を前提とした学習の定義が難しいところではあります、中1・中2から受験勉強をする環境を整えている方が8割以上もいらっしゃいます。

お子さんを塾に通わせる理由のほとんどが受験にむけての学習をするためでしょう。子どもの私たちからすれば、面倒なことに感じてしまうかもしれません、塾に通わせてもらえるだけで本当に恵まれたことです。生徒の皆さん、その感謝を努力で返していきましょう。



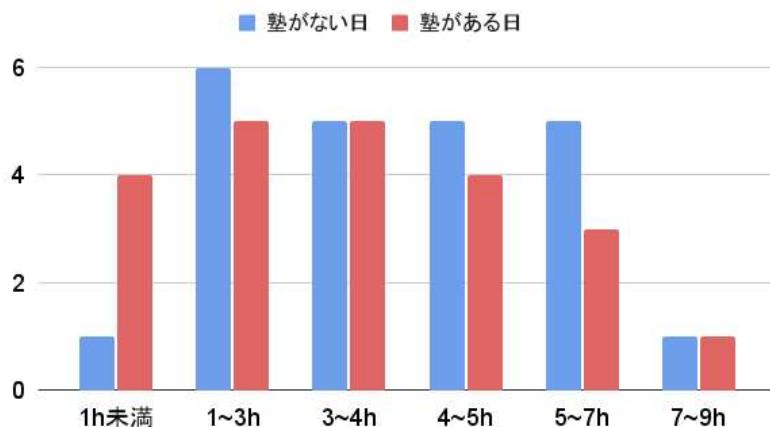
Q. 第一志望校を最終決定した時期はいつ頃ですか？

保護者の方も、中3の夏以降に最終決定される方が多いですね。お子さんのために最後の最後まで悩まれているようです。保護者の方にしかわからない、お子さんと学校の相性や成績を客観的に確認してくださっているのではないかでしょうか。最後の最後まであきらめずに勉強する姿勢を応援してくださっているのだと思います。そんな期待に応えていけるようにがんばりましょう！！

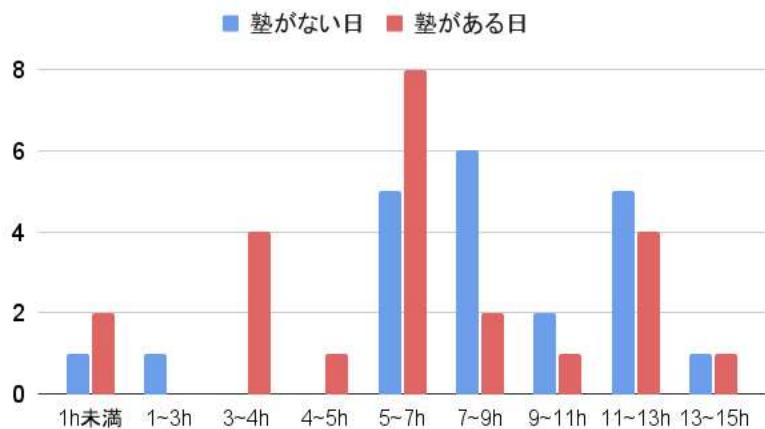
勉強編

Q. 夏休み以降の1日の平均学習時間はどのくらいですか？

夏休み以降の平日



夏休み以降の休日



塾の有無にかかわらず、平日でも多くの受験生が勉強時間を確保していました。

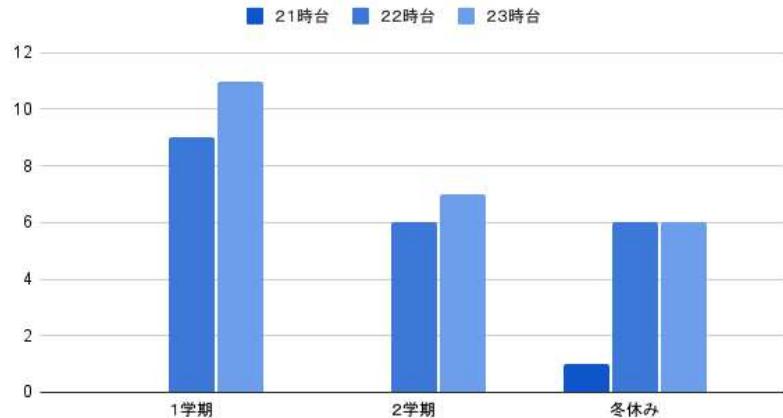
一週間の大部分である、平日の勉強時間は学力に大きな影響を与えます。平日の勉強時間を増やすためには、**スキマ時間の勉強を増やすことをオススメします。**

休日では、5~7時間・7~9時間の人が多いようですね。一方、11~13時間勉強した猛者もいました。ここで既に2倍の勉強時間の差が生まれています。休日は学校などで時間の制限がない分、気が緩んでしまいがちですよね…

そんな時はぜひ自習室へ！自習室に行く時間を決めてることで、時間を区切ることができ、気持ちにメリハリができます。私も高校受験生の時は平日休日関係なしに自習室に通い、もはや住んでいました。周りが帰る中で一人で自習室に残る感覚が、敵を倒しているみたいで大好きでした（笑）

Q. 中3のとき、何時ごろに就寝していましたか？

就寝時間は？

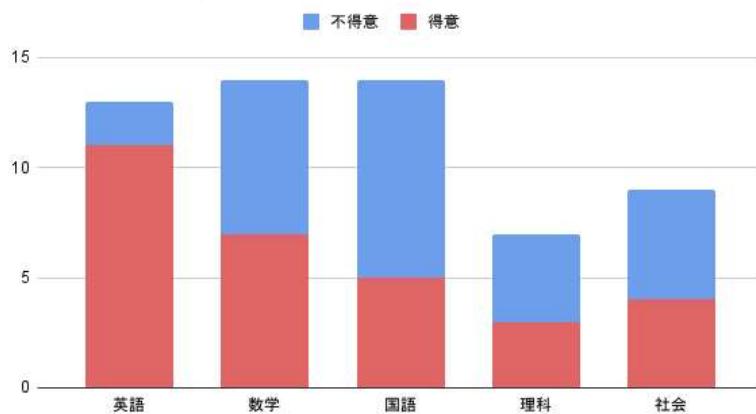


受験が近づくにつれて23時台に就寝する人が増加する傾向がありました。睡眠時間は脳の記憶力・判断力にも精神的にも重要です。

私が若きjkだった3年間は睡眠時間3~4時間でエナジードリンクを毎日摂取していたのですが、高3の夏休みにカフェインのガタがきました。そんな私は睡眠時間を管理できる人間が受験を制すと思っています…

Q. 得意科目と不得意科目は何ですか？

得意科目と不得意科目



英語が得意な人が多いようです。英語は高校受験のみならず大学受験でもキーになる教科です。

私は英語の長文でスタンプに入ることが多かったので、毎日 800 words の長文を 2・3 題と英語のニュースを読んでいました（音読も必須）。二ガテな教科も慣れることでできるようになり、できることで好きになります。好きになればもう伸びることは確約されたようなものです。

Q. 勉強するときの集中法は何ですか？

環境を変えてみる

- ・自習室など、ほかの人がいるところで勉強をする
- ・**スマホなど余計なものを遠くに置く**
- ・とりあえず机に向かう

工夫してみる

- ・時間を限定してメリハリをつける
- ・同じ教科をずっとやらない
- ・簡単な問題から始める
- ・耳栓をする



番外編

- ・志望校の写真を机の前に貼る
- ★自分を変えようとする労力は精神を削る気がるので、上記のように、無意識に勉強を始められる環境を作るのがおすすめです。

Q. ストレス解消法は何ですか？

- ・甘いものを飲んだり食べたりする
- ・外に出る
- ・散歩・ランニング・筋トレ
- ・音楽を聞く・歌う
- ・家族・友達と話す、笑う
- ・洋服が好きだから洋服で気分転換
- ・ご飯の後に趣味の時間を作る
- ・入浴・睡眠



★たとえば、模試の結果を見るのも精神状態によって受け取り方が変わります。ストレスを解消して良い精神状態を保ち、受験に対してポジティブになりましょう！

Q. スランプの脱出法は何ですか？

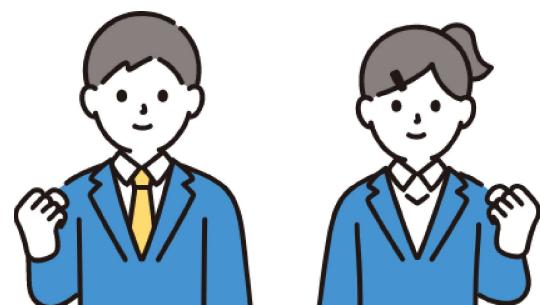
- ・スランプということは抜け出せるから早く抜け出せるように努力する
 - ・合格している自分の姿を想像しながら、もう少し頑張ろうと思い勉強する
 - ・何をどのようにして間違えて、どの部分が勉強不足だったかを分析してそこを復習する
 - ・自分の苦手をよく確認する
 - ・勉強法を変える
 - ・テストを見返す・もう一度解く
 - ・塾の先生に質問する
- ★スランプに陥った時こそ、冷静に自己分析することで解決への糸口が見えてきます。現実をしっかり見て解決策を考えましょう。現実逃避していても時間を無駄にするだけです。。。。

Q. 印象に残った先生からのアドバイスは何ですか？

- ・黒磯先生・山浦先生の「音読を毎日する」
 - ・どこが落としてはいけない問題なのかを考える。
 - ・黒磯先生の「そう思えばそう（受かると思えば受かる 必然的に努力するから）」
 - ・試験当日点数を振り返ってはいけない。
 - ・「勝負の日は想定外のことが3つ起ころ。想定外の事が想定通りに起こったと思って挑め」
 - ・z会通信の先生方の応援メッセージ 印刷して手帳に貼っている
 - ・「受験で人生すべてが決まるわけじゃない」
- ★某A先生の「派手なことはやらないから地味なことを淡々と続ける」という入試直前のzoom激励会でのお言葉が印象に残っています。直前期だからこそ小さな確認ばかりしていく不安だったのが一気に解消された記憶があります。

Q. 受験や受験勉強で大切なことは何ですか？

- ・スマホやゲームなどの誘惑に負けないこと
- ・ポジティブに楽しむこと
- ・一度決めたことを最後までやり通す意志を持つこと
- ・志望校への気持ち
- ・気持ちを切り替えて、時間を使いこなすこと
- ・復習
- ・基礎的な勉強
- ・**受験勉強を早めに始める**
- ・体調管理・睡眠時間の確保



Q. 後輩に贈るアドバイスは何ですか？

実践編

- ・理社は早めに取った方がいい！！！
- ・授業で、先生の一言一句を聞き逃さないくらい真剣に、気を抜かず聞く
- ・よく考えてそれでもわからなければ、些細な疑問でも**その日のうちに質問して解決する**

心構え編

- ・試行錯誤しながら自分のやり方を見つけよう
- ・根詰めすぎずリラックスする
- ・つらいと思ったら相談する
- ・最後まであきらめないで
- ・模試の結果に一喜一憂しない
- ・体調管理に気を付けて

★積極的な行動と感情のコントロールがカギになるようです。私も"やらない後悔よりやって後悔"をモットーに毎日勉強や質問をしていました。また、勉強に対しての感情を一切持たずに勉強していました。おすすめです。（本当は勉強を始めたくなくても、目を一瞬閉じて無心になってからペンを持ちました。）

保護者編

Q. 苦労されたことや心がけたことは何ですか？

苦労されたこと

- ・受験校の選択（親子で意見が分かれた）
- ・受験に向き合うポジティブな精神を持続させること
- ・塾の時間に合わせた献立
- ・感染予防・健康管理
- ・経済的負担



心がけたこと

- ・勉強に集中できる環境づくり
- ・外へ気晴らしに連れ出すこと
- ・普段通り、なにごとにも動じないこと
- ・本人にやる気がないときにどこまで言うべきか言わず待つか考えた
- ・親の意見を押し付けないこと
- ・どこに進学することになってもいいように受験校のすべてを悪く言わないようにした

★私たちの受験に対して本気で向き合ってくださっているからこそその苦労です。この苦労や心遣いを無駄にしないように私たちも本気で受験勉強しましょう！！

Q. お子様に贈る言葉。どんな言葉が浮かびますか？

- ・一緒にいろんな経験ができた　ありがとう
- ・ストイックで努力家で見習うところがたくさんあった
- ・何事にも挑戦してね
- ・高校受験は序の口　まだまだ人生長い　己を信じて突き進め
- ・将来に向けて何かステップになるような高校生活にしてほしい

先輩方の思いがつまつたアンケートはいかがでしたでしょうか。勉強は楽しむものといえど、つらい壁にあたることも多くあると思います。そんな時にはぜひこの先輩方の経験談を思い出して第一志望校に絶対合格しましょう！（私はこの高校受験談の回の葛西通信を、大学受験の時にも壁に貼って毎日眺めてやる気を出していました。）

スケジュール

月	日	曜	受付	本科生スケジュール				本科生以外の方対象のイベントなど
				6月度①	3K 5月度 月例テスト	2K 5月度 月例テスト	2V 5月度 月例テスト	
5	29	日	10 ~ 20					
	30	月	14 ~ 22					
	31	火	14 ~ 22					
6	1	水	14 ~ 22					
	2	木		休室				
	3	金	14 ~ 22					
	4	土	14 ~ 22					
	5	日	10 ~ 20	6月度②				
	6	月	14 ~ 22					
	7	火	14 ~ 22					
	8	水	14 ~ 22					
	9	木		休室				
	10	金	14 ~ 22					
	11	土	14 ~ 22					
	12	日	10 ~ 20	6月度③				
	13	月	14 ~ 22					
	14	火	14 ~ 22					
	15	水	14 ~ 22					
	16	木		休室				
7	17	金	14 ~ 22					
	18	土	14 ~ 22					
	19	日	10 ~ 20	6月度④				夏期説明会 13:30~14:30
	20	月	14 ~ 22					
	21	火	14 ~ 22					
	22	水	14 ~ 22					
	23	木		休室				
	24	金	14 ~ 22					
	25	土	14 ~ 22					公立高校第一志望者のための私立高校入試研究会 10:30~12:30
	26	日	10 ~ 20	7月度①		2V 6月度 月例テスト	IV 6月度 月例テスト	
	27	月	14 ~ 22					
	28	火	14 ~ 22					
	29	水	14 ~ 22					
	30	木		休室				
7	1	金	14 ~ 22					
	2	土	14 ~ 22					中1中2学力診断テスト 14:00~16:50
	3	日	10 ~ 20	7月度②				中3公立トップ高受験適性診断 9:30~13:00 夏期説明会 13:30~14:30

Z会の教室

〒134-0084 江戸川区東葛西 6-2-3 第三須三ビル 6 階 TEL03-5878-0844

受付時間 平日 14:00~22:00 日曜日・講習中 10:00~20:00

Z会進学教室 葛西教室

『葛西通信』の記事（バックナンバー）は Web からもご覧いただけます。

Z会 葛西 **検索**